



## 銀座の言語景観調査

日本大学文理学部国文学科  
基礎演習2

はじめに

恒常的掲示物からみた銀座

- >> 看板の調査
- >> フロアガイドの調査

臨時的掲示物からみた銀座

銀座・有楽町地区  
デパートの言語サービス

新聞記事からみた銀座

ブログ記事からみた銀座

あとがき

恒常的掲示物からみた銀座

## 看板の調査

- 銀座一丁目から二丁目まで (国文学科2年 伊藤拓也)
- 銀座三丁目から四丁目まで (国文学科2年 杵塚昂介)
- 銀座五丁目から六丁目まで (国文学科2年 大竹裕治)
- 銀座七丁目から八丁目まで (国文学科2年 後藤功貴)

PDF 調査マニュアル&チェックシート (PDF)

### 調査時間・場所

調査時間：11時から15時の間

調査場所：以下の条件を満たしているもの。

- 銀座中央通りの屋外の1階にあるもの。
- 店名が書いてあって、看板と思われるものすべて。
- デパートの内部にあるものは除く。

### 調査方法

- 銀座中央通りの屋外の1階にある店舗の看板を写真に収める。接写できるものは接写、接写できないような高い位置にある看板は、車道を渡り、店の反対側の歩道からアップで正面から撮影する。複数ある場合は、1枚ずつ撮影する。
- 看板の使用言語や使用言語の優先順位など、気付いたことを調査票に書く。
- 写真と調査票が一致するように写真の番号を調査票にメモする。
- 帰宅し、撮った写真を整理する。ファイル名は「店名\_看板\_1」とし、保存する。

### 調査表について

- 店舗ごとに撮影し、調査表を埋める。
- 複数当てはまる場合は全てチェックする。
- 装飾的言語の有無などの特徴以外で、調査票に欄がない特徴はメモをとる。

#### 【定義】

- 調査表の項目内にある「ロゴ」とは、店名や固有名詞が規定のデザインやフォントに則って表記されているもののことを指すこととする。(ブランド名または店舗名)
- 調査表の項目内にある「メッセージ」とは、デザイン目的で言語が使用されているもののことを指すこととする。その言語を使用する国の人だけに向けてのメッセージではない言葉。(welcome、helloなど)

